

第 40 回データ保護プライバシー・コミッショナー国際会議 出張報告

平成 30 年 11 月 14 日
個人情報保護委員会

平成 30 年 10 月 22 日（月）から同 26 日（金）まで、ベルギー（ブリュッセル）及びブルガリア（ソフィア）において開催された第 40 回データ保護プライバシー・コミッショナー国際会議（以下「本会議」という。）に、委員長等が参加した。

データ保護機関のみが参加するクロードセッションにおいては、本会議の将来の在り方等について議論が行われるとともに、AI 時代に対応するための常設 WG の設置等について、宣言・決議が採択された。

また、データ保護機関に加え有識者や民間企業等も参加するオープンセッション（1,000 人以上が参加）においては、欧州委員会ヨウロバー委員の講演があり、日 EU 間の相互認証について、データが自由かつ安全に流通する世界最大のエリアを創出するものであるとの言及があった。また、企業等からデータ保護に係る取組について紹介があった。

さらに当委員会は、本会議のサイドイベントとして、フランスのデータ保護機関（CNIL）委員長、英国のデータ保護機関（ICO）副コミッショナー、その他国際的な専門家の参加を得て、「Data protection in the era of connected world（世界がつながった時代におけるデータ保護）」をテーマとしたワークショップを開催した。また、欧州データ保護監察機関（EDPS）及び欧州データ保護会議（EDPB）主催のサイドイベントに委員長が登壇し、当委員会の国際的な取組等についてプレゼンテーションを実施した。

次回（第 41 回）は 2019 年 10 月にアルバニア（ティラナ）で、次々回（第 42 回）はメキシコで行われることとなった。